

SECカーボン

2025年3月期 第2四半期（中間） 決算説明資料

2024年11月13日
コード番号5304 東証スタンダード
SECカーボン株式会社

2025年3月期 第2四半期（中間）決算

2025年3月期 第2四半期（中間） 連結損益比較

- ・売上高については、世界経済の持ち直しを背景として、アルミニウム製錬用カソードブロックの販売は堅調でしたが、国内外において粗鋼生産が低調に推移しており、人造黒鉛電極の販売が減少し、減収となりました。
- ・各利益については、円安による原材料等各種資材の価格上昇や設備投資の進展に伴う減価償却費の増加等によるコストアップ要因があり減益となりました。

単位：百万円	2024年3月期 2Q	2025年3月期 2Q	増減額	増減率
売上高	16,791	16,384	▲407	▲2.4%
営業利益	4,868	4,578	▲289	▲5.9%
経常利益	5,651	4,819	▲831	▲14.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,863	3,561	▲301	▲7.8%
為替レート（円/USD）	141.73	153.14	11.41	

2025年3月期 第2四半期（中間） 連結売上高比較

単位：百万円	2024年3月期 2Q	2025年3月期 2Q	増減額	増減率	増減理由
アルミニウム製錬用 カソードブロック	12,094	12,107	12	0.1%	堅調なアルミニウム需要を背景とし、 販売数量は底堅く推移
人造黒鉛電極	2,468	2,104	▲ 363	▲ 14.7%	国内外において粗鋼生産が低調に推移 しており、販売数量減少
特殊炭素製品	1,775	1,646	▲ 128	▲ 7.2%	非鉄金属関連等の一部需要家における 在庫調整により販売数量減少
ファインパウダー 及びその他炭素製品	452	525	73	16.1%	モーターブラシ向け等のファインパウ ダーの販売数量増加
合計	16,791	16,384	▲ 407	▲ 2.4%	
国内比率	18.7%	20.8%			
輸出比率	81.3%	79.2%			

連結貸借対照表

単位：百万円	2024年3月期末	2025年3月期 2Q末	増減額
流動資産	54,866	53,008	▲ 1,857
現金及び預金	22,344	23,957	1,613
受取手形及び売掛金	13,433	8,261	▲ 5,171
棚卸資産	18,708	19,341	632
固定資産	32,932	33,610	678
有形固定資産	12,405	16,335	3,929
投資有価証券	20,309	17,066	▲ 3,242
資産 合計	87,798	86,619	▲ 1,178
流動負債	10,307	10,749	442
買掛金	4,121	2,648	▲ 1,472
未払法人税等	2,414	1,559	▲ 855
固定負債	4,596	3,606	▲ 989
負債 合計	14,903	14,356	▲ 547
純資産 合計	72,894	72,263	▲ 631
利益剰余金	51,294	53,514	2,220
負債純資産 合計	87,798	86,619	▲ 1,178
自己資本比率	83.0%	83.4%	0.4%

連結キャッシュフロー計算書

単位：百万円	2024年3月期 2Q	2025年3月期 2Q	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	19,087	9,424	▲ 9,662
営業活動によるCF	4,665	5,638	972
税金等調整前中間純利益	5,529	5,105	▲ 423
減価償却費	600	622	22
売上債権の増減額	2,164	5,171	3,006
棚卸資産の増減額	▲ 2,386	▲ 632	1,753
仕入債務の増減額	62	▲ 1,472	▲ 1,535
法人税の支払	▲ 1,743	▲ 2,357	▲ 614
投資活動によるCF	▲ 8,124	▲ 5,724	2,399
定期預金の預入	▲ 6,370	▲ 9,500	▲ 3,130
定期預金の払出	70	5,370	5,300
有形固定資産の取得	▲ 1,628	▲ 1,938	▲ 309
投資有価証券の売却	1	385	384
財務活動によるCF	▲ 698	▲ 1,985	▲ 1,287
自己株式の取得	▲ 3	▲ 643	▲ 639
配当金の支払	▲ 690	▲ 1,340	▲ 649
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,892	6,907	▲ 7,984
現金及び現金同等物の期中増減額	▲ 4,194	▲ 2,516	1,677

トピック

・投資活動によるCFの大幅な支出超過と現金及び現金同等物の減少は、期間3ヶ月超の定期預金を4,130百万円増加させたことによります。

2025年3月期 連結業績予想

2025年3月期 通期連結業績予想

- ・売上高は、品種ごとに増減はあるものの、通期では概ね前期実績と同等になるものと見込んでおります。
- ・各利益については、製品の拡販やコストダウンに取り組むものの海外市況の価格低下が見込まれるため、前期実績を下回る見込みです。

単位：百万円	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	37,307	36,900	▲407	▲1.1%
営業利益	10,217	8,200	▲2,017	▲19.7%
経常利益	11,555	9,000	▲2,555	▲22.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,299	6,000	▲1,299	▲17.8%
為替レート（円/USD）	145.34	145.00	▲0.34	

※2025年3月期通期連結業績予想につきましては、為替相場や業界の需要動向などの不確定な要素を考慮し、2024年5月14日に公表いたしました予想数値を見直さず据え置いております。今後、修正が必要と判断される状況となりましたら、速やかに開示いたします。

2025年3月期 通期連結売上高予想

- ・海外市況の価格低下が見込まれ、アルミニウム製錬用カソードブロックは前期を下回りますが、人造黒鉛電極及び特殊炭素製品、ファインパウダー等の拡販により通期では概ね前期実績と同等になるものと見込んでおります。

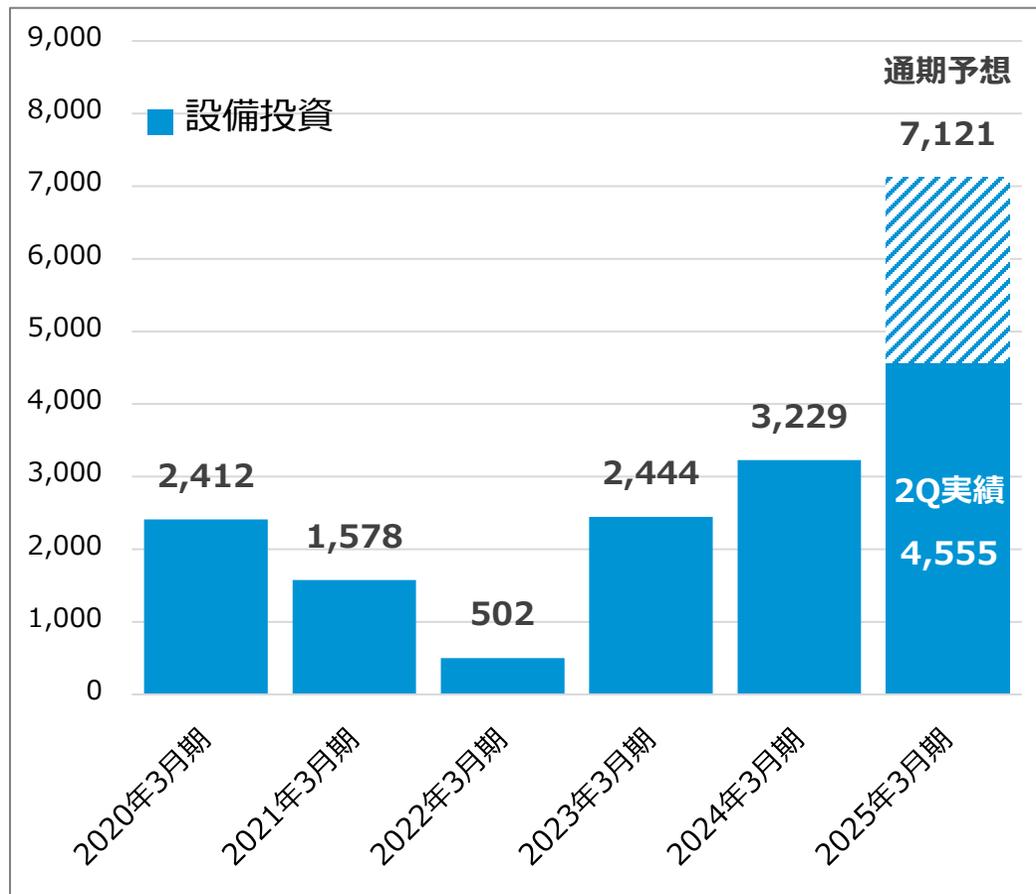
単位：百万円	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	増減額	増減率
アルミニウム製錬用 カソードブロック	26,619	25,355	▲ 1,264	▲ 4.7%
人造黒鉛電極	6,136	6,607	471	7.7%
特殊炭素製品	3,603	3,943	340	9.4%
ファインパウダー 及びその他炭素製品	948	995	47	5.0%
合計	37,307	36,900	▲ 407	▲ 1.1%
国内比率	19.5%	21.6%		
輸出比率	80.5%	78.4%		

※2025年3月期通期連結業績予想につきましては、為替相場や業界の需要動向などの不確定な要素を考慮し、2024年5月14日に公表いたしました予想数値を見直さず据え置いております。今後、修正が必要と判断される状況となりましたら、速やかに開示いたします。

設備投資

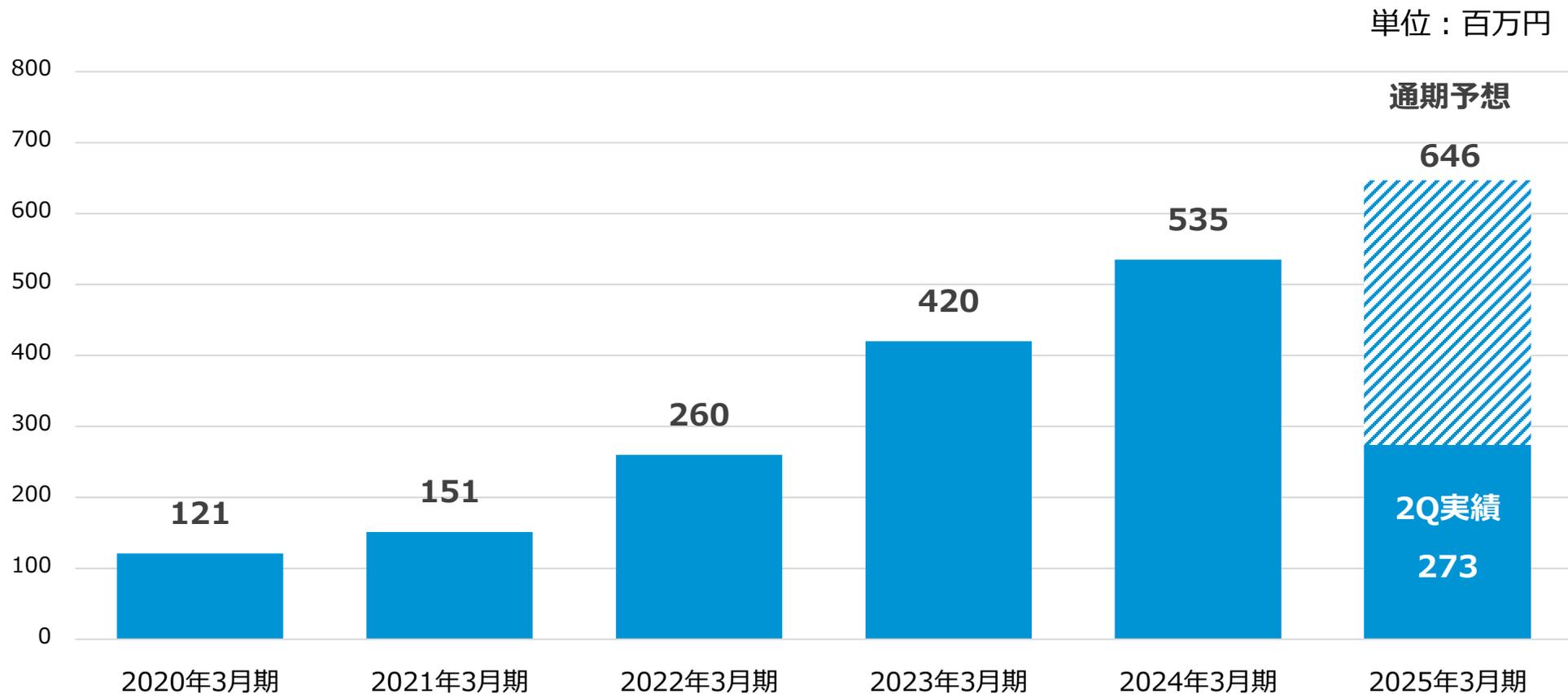
- ・ 主な設備投資は、黒鉛化工場の更新及びファインパウダー増産設備であり、年初の計画通りに進捗しております。
- ・ 3Q以降では、黒鉛化工場の設備や捏合成形設備の更新工事を予定しております。
- ・ なお、黒鉛化工場やファインパウダー増産設備は、2026年3月期以降の稼働となるため、減価償却費の増加は、限定的となっております。

単位：百万円



研究開発費

- ・新規開発品やCO₂資源化等の研究開発において、自社の取り組みのみに留まらず、産官学との連携を通じて、共同研究に積極的に取り組んでおります。



株主還元

- ・ 2025年3月期の中間配当金は50円とします。
- ・ 2025年3月期は、減益予想ではありますが、配当性向30%を目安に安定配当を実施するべく、期末配当金の予想を50円とし、年間配当金の予想を100円としております。
- ・ 自己株式取得について、2024年6月12日に384百万円、9月10日に259百万円、合わせて643百万円取得しました。

① 配当金

収益性の向上と財務の健全性を図りつつ、連結配当性向30%を目安に永続的かつ安定的に実施します。

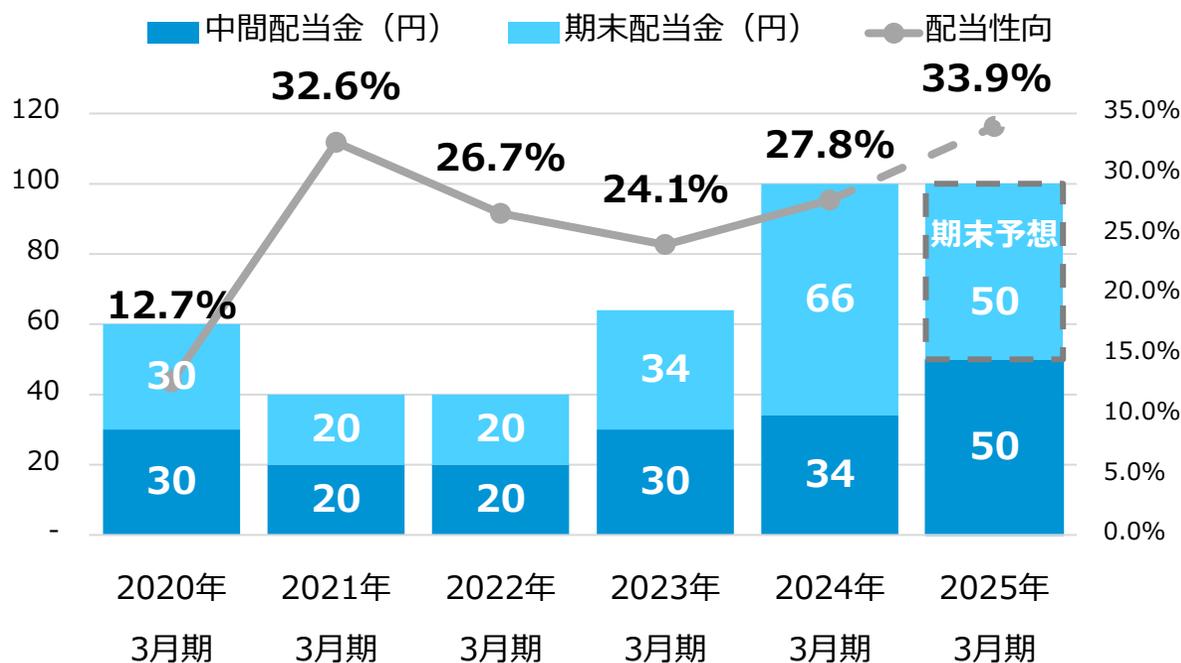
中間配当金：50円
 期末配当金：50円（予想）

② 自己株式の取得

業績の動向、資本の状況、市場環境等を考慮の上、機動的に実施します。

2024年6月12日に384百万円取得
 2024年9月10日に259百万円取得

③ 1株当たり配当金、配当性向の推移



※2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割をしております。比較のために、2020年3月期の期首に株式分割を行ったと仮定して、1株当たり配当金を記載しております。

ESG経営の取り組み紹介

・今後もサステナビリティ・ESG経営を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

① 人権方針の制定

2024年5月14日に『SECカーボングループ人権方針』を制定いたしました。

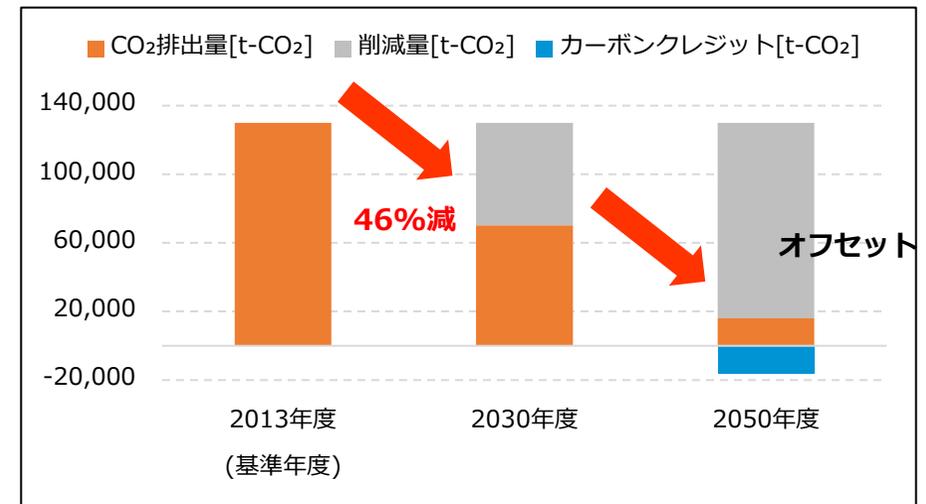
② 「ESG REPORT2024」の発行

2024年6月27日に『ESG REPORT 2024』を発行いたしました。



③ Scope3算定に着手

現在、当社ではCO₂のサプライチェーン排出量について、Scope1（自社による直接排出）とScope2（他社供給のエネルギーに伴う間接排出）の算定を行っており、CO₂排出量低減に取り組んでいます。



全社Scope1・2

今後、Scope3（サプライチェーンにおけるScope1,2以外の間接排出）の算定に着手し、来期からの運用を計画しております。

IR活動の取り組み紹介

・会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、重要なステークホルダーである株主・投資家の皆様と建設的な対話を進めております。

① 機関投資家面談

当期1Q～2Qでは、機関投資家との面談を18回行いました。投資家の方々との建設的な対話を推し進めております。

また、投資家の方々から頂いたご意見、ご要望は、社内にフィードバックしており、今後の経営へ役立てております。

期間	回数
2025年3月期1Q～2Q	18回
2024年3月期（参考）	35回

② 株主・投資家の皆様への情報発信

当社の本来価値を株主・投資家の皆様にご理解頂き、市場における企業評価の向上に繋げるべく、今後も株主・投資家の皆様に様々な形で情報を発信できるよう取り組んでまいります。

具体的には、当社ホームページのIRサイトの刷新、IRイベントの企画等を2025年度から実施できるように準備を進めてまいります。

参考指標（連結）

		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 2Q	2025年3月期 予想
設備投資	(百万円)	1,578	502	2,444	3,229	4,555	7,121
減価償却費	(百万円)	1,473	1,201	1,117	1,377	622	1,512
研究開発費	(百万円)	151	260	420	535	273	646
有利子負債	(百万円)	-	-	-	-	-	-
金融収支	(百万円)	225	262	526	725	515	615
売上高	(百万円)	21,299	22,919	30,401	37,307	16,384	36,900
海外売上比率	(%)	62.6%	65.2%	72.8%	80.5%	79.2%	78.4%
為替レート	(円/USD)	106.25	112.89	134.84	145.34	153.14	145.00
営業利益	(百万円)	3,081	3,222	6,490	10,217	4,578	8,200
親会社株主に帰属 する当期純利益	(百万円)	2,496	3,039	5,402	7,299	3,561	6,000
ROE	(%)	4.8%	5.6%	9.1%	10.8%	4.9%	8.1%
営業キャッシュフロー	(百万円)	3,367	7,615	2,337	7,794	5,638	
投資キャッシュフロー	(百万円)	▲ 1,943	▲ 954	▲ 4,349	▲ 16,029	▲ 5,724	
フリーキャッシュフロー	(百万円)	1,423	6,661	▲ 2,011	▲ 8,235	▲ 86	
財務キャッシュフロー	(百万円)	▲ 1,032	▲ 826	▲ 1,027	▲ 1,393	▲ 1,985	
現金及び現金同等物	(百万円)	16,385	22,188	19,087	9,424	6,907	
中間配当金	(円/株)	20	20	30	34	50	50
期末配当金	(円/株)	20	20	34	66	-	50
年間配当金	(円/株)	40	40	64	100	-	100
配当性向	(%)	32.6%	26.7%	24.1%	27.8%	-	33.9%

※配当金：2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割をしております。

比較のために、2021年3月期の期首に株式分割を行ったと仮定して、1株当たり配当金を記載しております。



ご留意点

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

お問い合わせ先
SECカーボン株式会社 総務広報部
☎ 06-6491-8600 (代表)
<https://sec-carbon.com/contact/>